

平成二十三年度

適性検査 二——二

(注意事項)

- 一 放送で指示があるまでは、開かないこと。その他、すべて放送の指示にしたがいなさい。
- 二 解答らんは、この用紙の裏側に印刷されています。とりはずして使用し、答えは、すべて解答用紙に書きなさい。
- 三 検査問題は、一ページから三ページまで印刷されています。
検査が始まって、文字などの印刷がはつきりしないところや、ページが足りないところがあれば、静かに手をあげなさい。
- 四 「やめ」の合図があったら、筆記用具を置き、机の中央に解答用紙を裏返して置きなさい。

一 放送で朗読した文章から、次の(1)、(2)について、それぞれわかりやすく書きなさい。

- (1) 筆者は、「りっぱな人」になるためには、どのようなことが必要であると述べていましたか。
- (2) 筆者は、「りっぱそうに見える人」とは、どのような人であると述べていましたか。

二 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

Blank area for writing answers.

(よしもとばなな『人生の旅をゆく』より)

注 *1 色あせる……色がうすくなり、もとの美しさを失う。

*2 移ろい……移り変わること。

*3 感性……心に感じ取る能力。

(問い) 植木ばちに一輪だけ花をつけたチューリップは、花びんに生けたチューリップと、具体的にどのようなことがちがって
いたのですか。また、そこから、筆者は、どのようなことを感じ取ったのですか。わかりやすく書きなさい。

三 放送で朗読した文章と、問題二の文章には、共に、自分の心のおく深くにひびく体験をすることが、とても大切なこととして述べられています。このような自分の心のおく深くにひびく体験をすることが、なぜ大切なのでしょう。あなたが、その大切さに気づいた体験を交えながら、あなたの考えを、次の注意事項にしたがつて、三百字以上三百五十字以内で書きなさい。

注意事項

- ア まず目の中には、題名、氏名は書かずに本文から書き始めること。
- イ 文章全体は三段落だんらくの構成とし、一段落目には、あなたが、自分の心のおく深くにひびく体験をすることが大切であると考え、理由を、二段落目には、あなたが、その大切さに気づいた体験を、三段落目には、その体験から学んだあなたの考えを書くこと。
- ウ 原稿用紙げんこうの適切な使い方にしたがって書くこと。
- エ 文字やかなづかいなどを正しくていねいに書き、漢字を適切に使うこと。

適性検査2-2 放送用CD台本

これから、放送を聞いて答える検査を始めます。一番外側の用紙の裏側に、解答用紙があります。内側の問題用紙は、指示があるまでは開いてはいけません。それでは、外側の用紙をとりはずし、開いて受検番号と氏名を書きなさい。

(25秒後)書き終わりましたか。それでは、次に、問題用紙を裏返しにきなさい。

(5秒後)そこに用意されている「メモらん」にメモを取ってもかまいません。

これから、吉野源三郎さんの「君たちは どう生きるか」という作品の一部を朗読します。この場面は、ある大人の男の人が、コペル君という少年に話をしている場面です。その内容を聞き取り、問題用紙に書かれている問いに答えなさい。なお、朗読は1回だけです。

それでは、朗読を始めます。

(5秒後)

(吉野源三郎『君たちは どう生きるか』より。)

以上で放送を終わります。

それでは、問題用紙を開き、全ての問題に答えなさい。